

31万人 元気都市四日市へ!!

第36号

森 ともひろ通信



あなたは 4 1 8 2 9 0 人目の読者です。

41歳 四日市市長

市制123周年がスタート『未来へ羽ばたく 1・2・3・四日市!』

四日市市は、今年の8月1日に市制施行123周年を迎えます。本市にとって123周年は『1・2・3・四日市!』と特別な記念すべき年となります。この千載一遇のチャンスをシティプロモーションに繋げる為に、令和2年度は市を挙げて『未来へ羽ばたく 1・2・3・四日市!』を合言葉に様々なイベントを実施し、四日市市を盛り上げていきます。

◆《5月16・17日》『2020東海・北陸B-1グランプリin四日市』を開催!

5月16・17日にご当地グルメでまちおこしの祭典「2020東海・北陸B-1グランプリin四日市」を開催します。開催会場は「三滝通り」となり、東海・北陸エリアを中心に20ものまちおこし団体が四日市市に集結します。2日間で10万人を超える来場者を見込んでおり、四日市市が大いに盛り上がる2日間となります。

実は、三重県はご当地グルメの宝庫なのです。四日市市のご当地グルメといえば「四日市とんてき」が有名ですが、津市の「津ぎょうざ」、亀山市の「みそ焼きうどん」、名張市の「牛汁」、松阪市の「鶏焼き肉」と三重県にはご当地グルメが多く存在します。

現在、公式HP等で大会運営にご協力頂けるボランティア等を募集しています。多くの市民の皆さんや企業・団体の協力の下、「2020東海・北陸B-1グランプリin四日市」を大いに盛り上げていきますので、ご期待下さい!



◆《6月14日》『開運!なんでも鑑定団』が四日市市にやって来る!



人気番組「開運!なんでも鑑定団」が四日市市にやってきます! 現在、四日市市役所では、6月14日(日)13時から四日市市文化会館第1ホールで行われる「出張!なんでも鑑定団in四日市」の収録に向けて「観覧者」と「お宝」を募集しています。詳細は、市のHPでご確認頂くか、四日市市役所広報マーケティング課までお問い合わせ下さい。

多くの観覧者ととびっきりのお宝をお待ちしております。

◆123周年を盛り上げる市民企画イベントを募集中!

四日市市では、市が主催する123周年記念イベントに加え、123周年を盛り上げシティプロモーションに繋がる市民が企画するイベントに対して補助を行います。過去に、111周年、120周年の際に実施していた補助事業ですが123周年の今回も実施します。令和2年4月1日から令和3年3月31日までの間に実施され、当補助事業の趣旨に沿ったイベントが対象です。支援内容は、補助対象経費の3分の2(上限100万円)。まちに活気が溢れるイベントを沢山企画して頂けることを期待しています。詳細の問い合わせは四日市市役所政策推進課までお願いします。

【新図書館の立地候補地として「スターアイランド建替案」を選定】

1月20日の議員説明会において市としての「新図書館の立地場所の検討結果」についての報告を行いました。これまで、1年程の期間を要し、従来の想定場所である「市庁舎東側広場」に「近鉄四日市駅直結エリア」「JR四日市駅直結エリア」を加えた3つの候補地から新図書館の立地場所として相応しい場所の選定を行って来ました。

選定の結果、以下の理由等から「スターアイランド建替案(近鉄四日市駅直結エリア)」が最も優位性が高いという結論となりました。

- ・1フロア当たりの面積が大きく、図書館機能を4フロアに集約できることから、利用者の移動の負担が少ない
- ・近鉄四日市駅は、一日の乗降客数が約4.8万人と県内最大であり、現在進めている近鉄四日市駅周辺等整備基本構想に基づき、駅と拠点施設が歩行者用デッキで直結できることから集客の期待度が高い
- ・近鉄、あすなろう鉄道、バス路線など公共交通の結節点に直結しており利便性が高い
- ・中心市街地の核となる近鉄四日市駅及び商店街に隣接し相乗効果が見込める

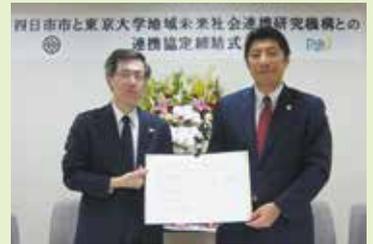
今後、選定した「スターアイランド建替案」を新図書館の候補地として、関係機関との協議に入っていきます。四日市市のシンボルとなる市民の皆様に愛される図書館づくりに全力で取り組んでいきます。

【『東京大学地域未来社会連携研究機構』と連携協定を締結!】

昨年の10月24日、東京大学駒場キャンパスにて四日市市は『東京大学地域未来社会連携研究機構』と連携協定を締結しました。『東京大学地域未来社会連携研究機構』は昨年の2月22日に全国初のサテライト拠点となる三重サテライトを四日市市の「ユマニテクプラザ」内に設置しました。今回の協定締結により、本市は『東京大学地域未来社会連携研究機構』と連携を図りながら、様々な地域課題解決に向けた調査研究を進めていくことになります。

今年度は、日本有数の工業都市である四日市市の製造企業の競争力強化を図るため、市内企業のIoT化・AI導入の実態を把握し、政策的課題を明らかにする為の調査研究を依頼しています。

今後も、当協定の下、地域活性化、地域課題の解決に向けた様々な取り組みでの連携を深めていきます。



【四日市市シティプロモーション映像『続・必見 四日市』が完成】

最新の四日市市シティプロモーション映像『続・必見 四日市』を市のHPやYoutube等にて公開しています。

『続・必見 四日市』は、一昨年公開し、大きな反響があった「必見 四日市」の続編となります。今回も京本政樹さんに全面協力を頂き、前作同様、人気時代劇「必殺シリーズ」を思い起こさせる作風となっています。今回は、泉谷しげるさんにも出演して頂き、豪華なキャストとなっています。

京本政樹さん扮する「四日市の翔」と泉谷しげるさん扮する四日市の名医「四日の市」が仲間の町娘やこにゅうどうくんと共に、村の親子を助けるというストーリーです。また「なが餅」「手延べそうめん」「かぶせ茶」などの地場産品や萬古焼を使った土鍋料理などにもスポットを当てています。映像の所々に織り交ぜられた四日市市の魅力を探しながら、楽しんで頂ければと思います。

当映像をきっかけに多くの方が四日市市のファンになって頂ける事を期待しています。



【四日市市犯罪被害者等支援条例』を制定

昨年の10月4日から『四日市市犯罪被害者等支援条例』が公布、制定されました。三重県の基礎自治体では初となる条例制定となります。当条例は、四日市市において、犯罪被害者等が一日も早く平穏な暮らしを取り戻すことができるよう、市、市民及び事業者、関係機関等が連携し、犯罪被害者等に寄り添った支援施策を総合的かつ計画的に推進することを目的としています。今回の条例制定により、三重県の支援メニューと合わせると、全国で四日市市が最も犯罪被害者等への支援が手厚い自治体となりました。

当条例制定は、2013年に朝日町で起こった事件のご遺族の強い要望を受け、市として前向きに検討を進めてきました。四日市市は今後も犯罪被害者やその遺族の方々に寄り添いながら、きめ細やかな生活支援等を行っていきます。

・街頭演説 連続100ヵ月を突破!!

平成23年8月から毎月、市内各地で実施している街頭演説が、11月に連続100ヵ月に到達し、2月に連続103ヵ月を迎えました。

・駅立ち684日到達!!

2月3日のJR四日市駅の駅立ちにて通算684日目となりました。平成22年9月21日から行っている朝の駅立ちは、政治家森智広の活動の原点です。原点を忘れず、市民の皆さんに自らのメッセージを届け続けます。

駅立ち実績 (2019年9月17日～)

9月17日 あすなろう西日野駅	10月15日 近鉄塩浜駅西口	11月15日 近鉄北楠駅	12月23日 近鉄中川原駅
9月24日 近鉄四日市駅西口	10月23日 近鉄阿倉川駅	11月22日 近鉄川原町駅	1月6日 近鉄四日市駅東口
9月30日 近鉄四日市駅北口	10月30日 近鉄塩浜駅東口	11月27日 近鉄伊勢松本駅	1月14日 近鉄桜駅
10月8日 近鉄四日市駅西口	11月6日 近鉄霞ヶ浦駅	12月2日 三岐暁学園前	1月27日 近鉄富田駅東口
		12月9日 近鉄伊勢川島駅	2月3日 JR 四日市駅



森 智広 プロフィール

学 歴

平成6年 西陵中学校 卒業
 平成9年 四日市南高校 卒業
 平成13年 立命館大学 理工学部 卒業
 平成23年 早稲田大学大学院公共経営研究科 修了

職 歴

平成15年 中央青山監査法人 入所
 平成18年 あらた監査法人 入所
 平成19年 公認会計士登録
 平成21年 プライスウォーターハウスクーパーズ株式会社 事業再生/再編グループ 出向
 平成22年 あらた監査法人 退所
 平成23年 四日市市議会議員選挙にて、5,493票の負託を受けてトップ当選 [現役最年少]
 平成25年 税理士登録
 平成27年 四日市市議会議員選挙にて、5,852票の負託を受けてトップ当選
 平成28年 四日市市長選挙にて、46,051票の負託を受けて当選

【役職】

- ・全国施行時特例市市長会 会長
- ・三重県後期高齢者医療広域連合 副連合長



継続的に市政情報発信しています!
 森ともひろブログ

森ともひろブログ

検索